

7月は林材業労働災害防止強化月間です

参考:「職場のあんぜんサイト」(厚生労働省) (https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html)、[林業労働災害の現状] (林野庁) (https://www.rinya.maff.go.jp/j/routai/anzen/iti.html) を加工して作成

林業の労働災害

林業の労働災害は各種災害防止活動の展開、関係者の努力により減少傾向にあるものの、撲滅を図るには引き続き安全衛生対策を確実に実行していくことが重要です。

労働災害発生状況

区分		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
死傷災害 (休業4日以上)	全産業	127,329	125,611	125,115	130,586	132,355	135,371	135,718
	林業	1,342	1,248	1,275	1,235	1,176	1,140	1,167
死亡災害	全産業	909	845	784	778	774	755	746
	林業	31	33	36	30	28	29	31

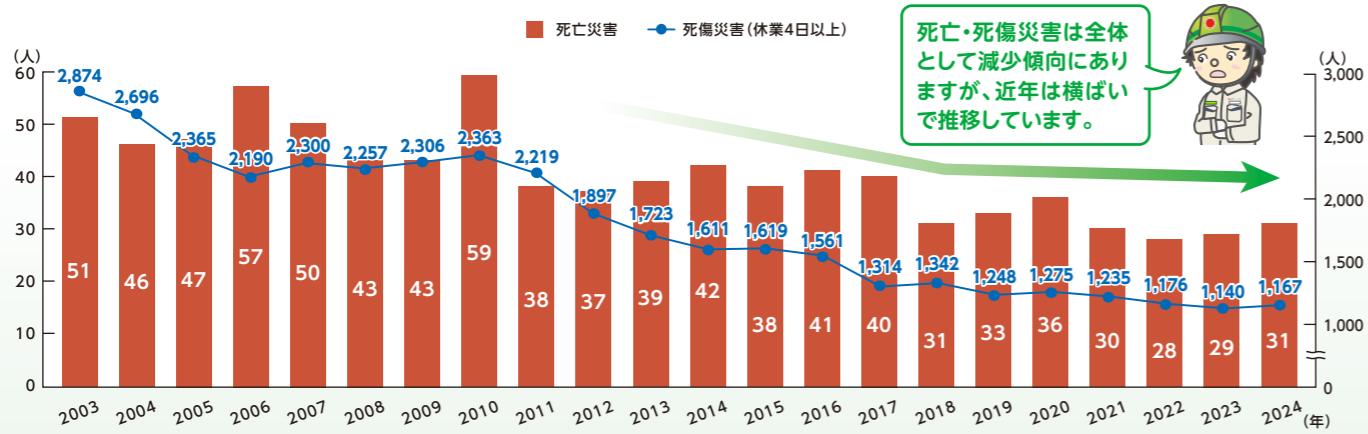
全産業は
継続的に
減少

林業は
減少せず

※新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除く

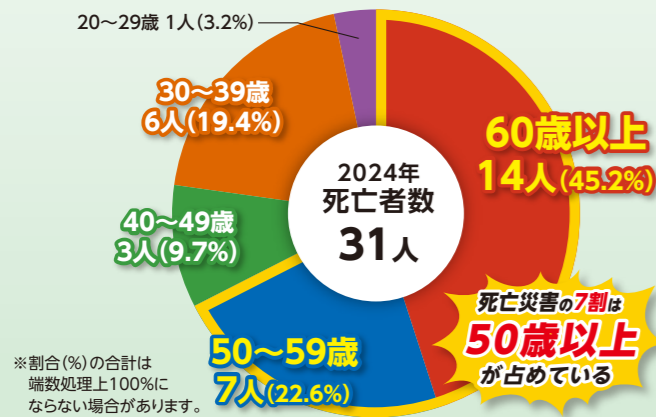
(単位:人)

林業における労働災害発生の推移



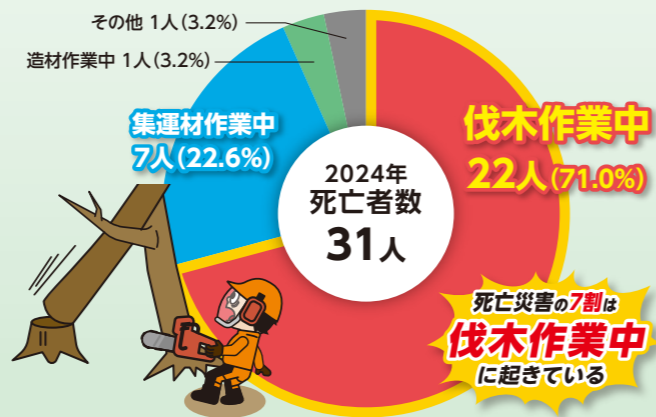
※東日本大震災を原因とするものを除く(2011年) ※新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除く

林業における年齢別死亡災害発生状況(2024年)



※割合(%)の合計は端数処理上100%にならない場合があります。

林業における作業種別死亡災害発生状況(2024年)



ホームページでも最新情報をお届けしています。是非ご覧ください。

レンタルのニッケン



安全ニュースのご活用についてのお願い

弊社は皆様の安全作業に関するよりよい情報をご提供するため、安全ニュースの製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。

- 安全ニュースの一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ず、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複製・複製・貸付・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
- 弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
- 本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。



フォロー
宜しく
願います!

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

安全ニュースで取り上げて欲しい題材やご意見ご要望などがございましたらeメールをご活用ください e-mail: nikken@rental.co.jp



レンタルのニッケン

お客様の安全作業のために。

安全ニュース

Safety news

2026年

7月号

No.295

目次

特集 【三大災害】倒壊・崩壊

- 2011年3月以降に震度6弱以上の地震動を観測した地域
- 倒壊・崩壊事故事例
- 地震が建築物へ及ぼす影響
- 7月は林材業労働災害防止強化月間です

2026年
8月号の予告

防災週間
準備期間

編集・発行

株式会社レンタルのニッケン
安全部/営業支援部

お問い合わせ

TEL.03-6775-7811

2011年3月以降に震度6弱以上の地震動を観測した地域

参考:「令和6年能登半島地震の建築物構造被害について」(国土交通省) (https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001843018.pdf) を加工して作成



能登半島地震における建築物の被害状況

住家被害	全壊	6,425棟
	半壊	23,892棟
	床上浸水	6棟
非住家被害	床上浸水	19棟
	一部破損	106,248棟
	公共建物	330棟
その他	35,441棟	

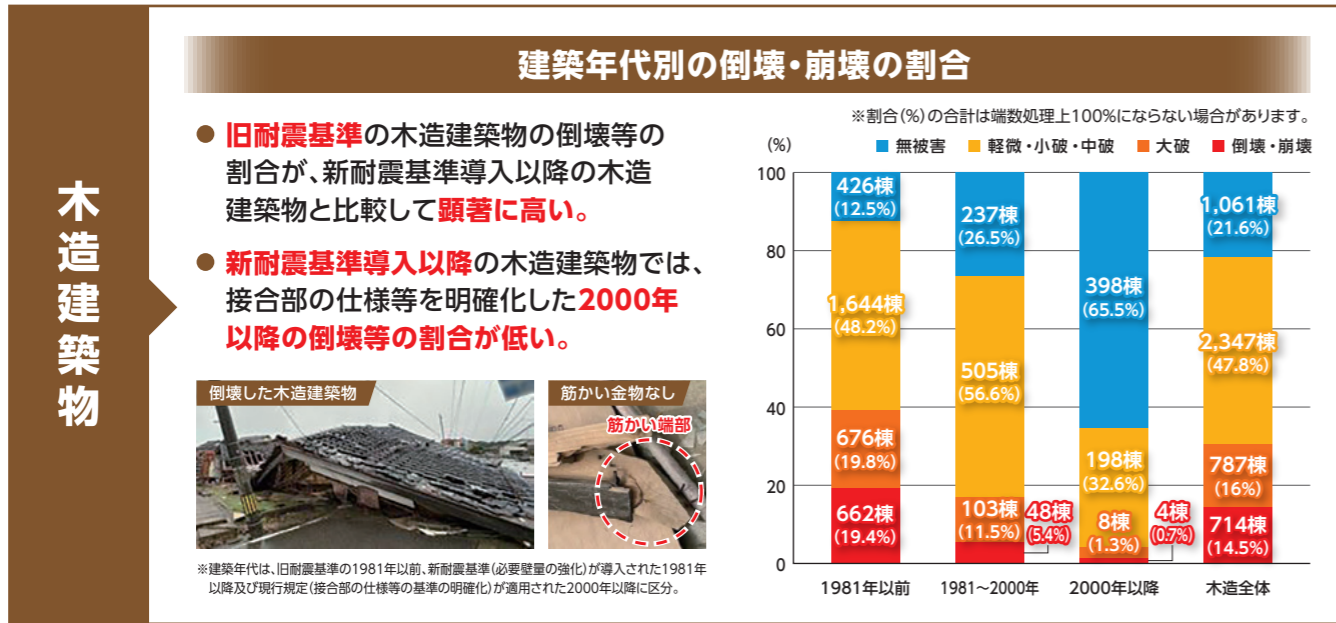
(2024年10月29日時点)
※新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、大阪府、兵庫県の合計
出典: 消防庁HP

★ ホームページにも掲載しております!是非ご覧ください。★

地震が建築物へ及ぼす影響

参考：「令和6年能登半島地震の建築物構造被害について」(国土交通省) (<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001843018.pdf>)を加工して作成

2024年能登半島地震における建築物の被害状況



鉄筋コンクリート造建築物

- **杭基礎を有する鉄筋コンクリート造建築物**にて、1棟が転倒した他、複数棟が傾斜した。
- 鉄骨造建築物のうち、**旧耐震基準の建築物**において3棟が倒壊・崩壊した。

対策には耐震化のより一層の促進が必要です。

免震・耐震構造による建築物の機能継続性

地震被害にあった病院にて、免震構造の病棟では家具等の転倒被害はなく地震後も機能を継続できましたが、耐震構造の病棟では構造体の被害は確認されなかったものの家具等の転倒被害により機能継続が困難となりました。

免震構造の病棟の地震後の状況

※イラストはイメージです。

耐震構造の病棟の地震後の状況

※イラストはイメージです。

耐震構造であっても日頃から揺れに備えましょう。

- 家具の固定
- 安全スペースの確保
- 訓練への参加

参考：「地震から身を守るために」(国土交通省) (https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jishin/jishin_bosai/index.html)を加工して作成

この家、住み続けていいのかな？ 木造住宅の地震後の安全チェック

参考：「木造住宅の地震後の安全チェック」(国土交通省) (<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001756178.pdf>)を加工して作成



自分で住宅をチェックした後、専門家に相談したほうがよいか判定することができます。

倒壊・崩壊事故事例

参考：「職場のあんぜんサイト「労働災害事例」」(厚生労働省) (https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/sai_fnd.aspx)を加工して作成

倒壊

大型看板を解体中に看板が倒壊し激突した

対策

- 予想外の方向に倒壊することがあるので、安全の確認できる範囲でできる限り小分けにした方法で解体する。

倒壊

雑木を伐採中に木が裂け、折れた木の下敷きになった

対策

- 伐採する木や周囲の状態などに配慮した適切な作業手順を定め、作業を行う。
- 退避場所を確保する。

崩壊

掘削構内で作業中に法面が崩壊し、土砂に埋もれた

対策

- 崩壊の恐れのある掘削溝内で作業を行う場合は、土止め支保工を設けた後に労働者を溝内に立ち入らせる。

崩壊

全幹集材した伐倒木を積上げ中、伐倒木が崩れ下敷きになった

対策

- 伐倒木の中継用土場は、勾配がなく安定した場所に設置する。
- 荷崩れを防止する措置を講じる。

参考：「社会福祉施設の事業場における安全衛生管理について」(厚生労働省) (<https://site.mhlw.go.jp/shiga-roudoukyoku/content/contents/002334601.pdf>)
「職場のあんぜんサイト「ヒヤリハット事例」」(厚生労働省) (<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/niyari/anrdh00.html>)を加工して作成

ヒヤリハット活動のポイントと事例

危ないことが起こったが幸い災害には至らなかった事象をヒヤリハットといいます。仕事に「ヒヤリ」とした経験や「ハット」したこと、目撃した同僚の危険な行動等を情報共有し、事前に問題解決を図ることが労働災害防止に効果的です。

ヒヤリハット活動のPoint!

- ▶ 早期の報告
- ▶ 情報の早期共有
- ▶ 早期の改善
- ▶ 報告者の保護

倒壊

産業廃棄物処理作業中、立壁が倒れ足に激突しそうになった

崩壊

地山が崩壊したので慌てて逃げた